

# 佐中だより



『人間を大事に ～自他ともに大切にすることができる～』

2021. 6. 4 (金) No. 7 文責：宮川

## ★6月12日(土)・13日(日)は 『幡多地区中学校総合体育大会』です！

来週末、12日(土)から2日間の日程で、2021年度幡多地区中学校総合体育大会(県総体予選会)が開催されます。天候の心配もありますが、体調の管理をしっかりと、ベストのプレーができるよう頑張りたいと思います。今までの練習の成果を発揮できるように、一つでも多く勝利をつかみ、県総体出場権獲得に向けて頑張ってください。※今回の大会はサッカー、卓球とも無観客です。

### ☆試合日程・会場

・サッカー・・・【土佐西南大規模公園内陸上競技場】

○1試合目：片島・佐賀・県中村一中村西

・卓球・・・【四万十市安並体育館】

12日：団体(男子6校リーグ戦)、13日：男女個人戦

全国へとつながる幡多地区中学校総合体育大会がいよいよ来週末に行われます。

試合で技術を発揮するには、心・技・体が充実していることが大切ではありますが、大きな試合になるほど心【精神力】にウエイトがかかります。

プレッシャーに負けないためには、自分自身を信じること！！が大事です。また、キャプテン会で中野先生より伝えてもらった「佐賀中学校のマナー(挨拶や荷物の整理整頓)は素晴らしい」を目指してがんばってください。

**★正々堂々と最後まで諦めず、悔いのない試合をしてきてください！ファイト！！**

## 体育での水泳の時間開始間近

6月1日(火)、1年生から3年生の体育において、プール清掃を行いました。

なかでも1年生は、中学校に入って初めてのプール清掃であり、みんな汗を流しながら、一生懸命がんばっていました。その日は天気もよく、プール清掃にはもってこいの日でした。ただ、プールの水はまだ冷たく、時々体にかかる水に「つめた〜い。」と大騒ぎをしながらも、笑顔で全員が掃除に取り組む姿が見られました。梅雨の状態等を見ながら、プール開きは6月中旬の予定です。各家庭で準備をお願いします。



## ○読書しよう！

★本を読む子と読まない子の差は、  
どのようなところででてくるのか？

読書が重視されなければならないのは、結局、人間形成に大きな影響を与えると考えられているからです。本を読んでも、自分では直接経験できない世界を知ったり、ものごとを理解したり、ものごとに感動したりすることにより、その子どもの世界が広がり、それが豊かな人間形成に結びつくと考えられているのです。

また、小さい頃は、ほとんど話し言葉だけで済む世界ですが、成長するにしたがって「読む」ということが重要な役割をもっている世界になります。読む能力がないと、いろいろと支障が出てきます。

つまり、読む能力は学力に直接関係するので、本をよく読む子どもとそうでない子どもの差は、学力の差になって現れるのです。

もちろん、「読み・書き・計算」といわれているように、基礎学力としては、書く能力も大事となってきます。

毎日たった10分間でも、3年間毎日繰り返しているうちに、少しずつではあっても、着実に子どもたちの力は伸びてきます。まさに「継続は力なり」とはよく言ったもので、驚くほど進歩があらわれます。効果としては・・・

- ・文章を読むスピードが速くなった
- ・読めない漢字がよめるようになった
- ・わからない言葉がわかるようになった
- ・読みながら自分でも考えるようになった
- ・想像力がついてきた
- ・書けなかった漢字が書けるようになった
- ・自分で使える言葉が豊かになった
- ・長い文章を読むのが苦痛でなくなった
- ・作者のいいたいことがわかるようになった

などの効果もあらわれてきています。  
10分間の朝読書をしっかりとやりましょう！！



## 救急救命法の実習がありました！

6月2日(水)に全学年で、救急救命法について学びました。講師は学習支援員の青山先生にお願いしました。青山先生は地域の消防団に所属しており、救急救命法を習っているということで急遽お願いしました。1年生から3年生までが体育館で実習を行い、生徒や先生方が基本的な救急救命法ができるように教わりました。もしこのような緊急な場合に出会っても、対処ができるように再度ご家庭で確認してあげてください。

